

神流

豊かな自然環境に囲まれた高校同士で連携しようとして、万場高水産コースと尾瀬高自然環境科の交流授業が6日、神流町の万場高で開かれた。両校の生徒12人が一緒に魚をさばき、バーベキューを通じて親睦を深めた。

アユさばき 交流深める

万場高と尾瀬高

尾瀬高生は万場高生の指導を受け、アユ料理に挑戦。写真。包丁でさばき、串刺しにする作業を体験した。初めて魚をさばいたという尾瀬高2年の吉野りりかさんは「ぬるぬるして難しかった。対象は違うが、自然を相手にするのは楽しい」と笑顔だった。



万場高2年の黒沢開さんは「尾瀬高生の自然に対する愛情の深さに驚いた。アユ料理にも熱心に取り組んでいた」と感心した。